

さよなら原発 3・8 関西アクション



風化させてはならない!

2015年3月8日(日) 扇町公園でおこなわれた「さよなら原発3・8関西アクション」に大阪きづがわ医療福祉協会の職員と組合員15名で参加しました。

2011年3月11日の東日本大震災から4年、テレビや新聞で原発関連のニュースは原発再稼働の遅れを理由にした電気料金の値上げや、川内原発の再稼働を目にすることはありませんが、福島

県の原発事故や除染問題等の報道は少なくなりましたように感じます。

「原発推進へ逆戻りする電力会社と政治の流れは断じて許さない」との集会決議を採択、その後のパレードでは「原発いらない!」「再稼働反対!」と自分の中でもあらためて原発事故を風化させないように声をはりあげました。

西成民主診療所 小田 芳人

第4回 通常総代会 プレ企画 ● 人形劇団クラルテ公演 ●

とき 2015年6月21日(日) 11:00~12:00(開場10:30)

ところ 大阪市立 こども文化センター

入場料 無料(組合員/家族) 定員 200名

申込受付開始日 2015年5月1日(金) 12:00~ 定員になり次第終了

申込み方法 下記Eメールアドレスまで①~③を送信ください

①申込代表者名(組合員) ②申込代表者住所 ③人数(大人小人計)

申込専用Eメールアドレス kizugawa-clarte@utopia.ocn.ne.jp
TEL.06-4394-8500 FAX.06-4394-8505

今回の演目

作品名 **いっしょ いっしょ**
創作 人形劇団クラルテ

言葉を極力つかわずに、子どもたちの空想の世界でおもいっきり遊ぶ、ちょっと変わった人形劇です。

作品名 **はやくあいたいな**
原作 五味太郎

はやくあいたいと思うのになかなかあえないおばあちゃんとうちゃん。おばあちゃんの音をチェロで、うちゃんの音をバイオリンで演奏します。

QRコードをご利用ください

5月17日(日) 特別区設置の賛否を問う住民投票が行われます。 **大阪市の明日を決める投票へ行こう!!**

3つの診療所で健康診断が受診できます

年に一度は健診を受けましょう

大阪きづがわ医療福祉生協では病気を治療することだけにとどまらず、病気を予防する健康づくり活動に力をいれています。

大正区・西成区・港区にある診療所で健康診断を行っています。お近くの診療所でぜひご受診ください。

健診実施診療所

※健診内容・料金・健診時に必要なものについては、各診療所にお問い合わせください。

▶ **西成民主診療所** お問合せ・ご予約 06-6659-1010

平日健診	午前	月~金	9:00~12:00
	午後	月・水・金	18:00~20:00
日曜健診	第2もしくは第3日曜(月1回) 午前9:00~12:00まで		

▶ **大正民主診療所** お問合せ・ご予約 06-6554-1197

平日健診	午前	月~土	8:30~(月・火がおすすめ)
	午後	月・火・金	17:30~
日曜健診	第3もしくは第4日曜(月1回) 午前8:15~11:30まで		

▶ **みなと生協診療所** お問合せ・ご予約 06-6571-5594

平日健診	午前	月~土	9:00~
	午後	水・金	18:00~
日曜健診	月1回(実施日はお問い合わせください) 午前8:15~11:30まで		

無料 高齢者・障がい者のための **電話相談・出張相談**

受付専用 ☎ **06-6633-7624** 受付時間/月~金 9:30~17:00

まずは、お気軽にお電話ください

きづがわ共同法律事務所 代表 TEL.06-6633-7621

編集部 だより

2カ月に1回、西成エリア千本北のいこいの場で行われている「親子で楽しみましょう」に参加しています。子どもたちは私をお兄ちゃん的な扱いなのか同世代として見られているのか、すごくフレンドリー(時には傷つけられることも)に接してくれます。

お兄ちゃんと呼んでくれるのはいつまでだろうか…自分の子どもと「親子で楽しみましょう」に参加する日を夢見て楽しく遊んでいます。

西成民主診療所 小田 芳人

038 今月のいちまい

4月は新小学校1年生と新中学校1年生のお祝い会をおこないました

- ### 理事会報告
- 第9回 理事会
- 日時** 2015年3月14日[土] 午後3時~5時30分
- 場所** 本部会議室
- 出席** 理事 27名/33名中 監事 2名/3名中
- 協議に先立ち 民医連学連交発表演題 宮下さん報告 理事長挨拶 前回理事会議事録について、意見表明はありません。
 - 常務理事会報告 ①「大阪市解体構想」住民投票可決 府・市議会 ②総代会方針について ③人事問題
 - 「つながりマップ」づくりを活かして
 - 職員の退職等について
 - 就職激励会
- ### 協議承認事項
- 1号議案 2年度の事業及び運動の結果
 - ①2年度の事業収支結果
 - ②2014年度の組織運営の到達
 - ③自立できる職場づくりの取り組み
 - ④各エリアの活動の特徴
 - 2号議案 総代会議案書
 - 3号議案 一件100万円を超える器機の購入
 - 4号議案 労働組合要求書に対する回答
- ### 各報告承認事項
1. 報告事項
 2. 組織及び運営に関する活動
 3. 医福生協、民医連等の予定
 4. 就業規則関連
 5. 社会保障・原発・震災支援の取り組み

5月17日(日)住民投票

● 大阪市の運命を決める投票ですー

5月17日

いよいよ、住民投票です

昨年のクリスマスに、閣取引の結果「大阪府解体構想」(二元代表制の議会で否決されたものと同じ議案)が蘇り、5月17日に住民投票が行われます。

126年もの歴史に幕を閉じさせるのか、大阪市の運命を決める投票です。

大阪市を廃止(5行政区を設ける)すると将来良くなるのですか。橋下市長誕生で私達の暮らしは良くなったのでしょうか。国保料、介護保険料値上げ、文化理解を示さず補助金カットなどで暮らしは悪くなり、強権的な手法は司法でもダメとハッキリ判決も出ています。今でも悪くなる一方です。大阪府が解体されるのもっと悪くなることはありませんか。

市バス159輛を廃止した結果、大きな負担を市民に強いているのが今の市営交通です。民営化が決まっていけないのに、民営化の先取りでのありさま、民営化されるのもっと悪くなるのではないのでしょうか。

市営交通は府営になります。府営になると「なんで大阪市民だけに敬老バスを」となります。又、有料化後、敬老バスを取得しない人が増えて来ています。今後、敬老バスが廃止される可能性は高いでしょう。

「公共交通は公営で」と先進国では結論が出ていますし、「公共交通の採算性」を問うのは日本だけです。

副理事長 別所義正

「被災地支援」震災から4年… 3月13・14日、宮城県山元町の支援へ

西成民主診療所 淵本 真理子

デイサービスつれづれの里 柴山 敏

今回初めて支援に参加させていただきました。印象に残っているのは2日目の朝に行った中浜小学校です。周囲には雑草が生え、そこには元々何もなかったとさえ思うほどの広大な土地があるのみでした。校舎の2階まで津波が到達し、教室内は全てが流されていました。教師の判断で屋上の屋根裏倉庫に避難して一晩過ごしたそうです。生徒たちは全員無事だったと聞きましたが、大きな地震の揺れだけでなく、すぐそこまで海水が迫ってくる恐怖を経験した小さな子供たちのトラウマ(心の傷)がいつまでも残らない事を願いました。

牛橋区民会館での健康チェック・体操、吉野さん宅での茶話会では、たくさんの地元の方々と交流出来ました。明るい笑顔もあふれていましたが、色々とお話をしてくださるうちに『4年経過したから、やっと話せる事もある』『空き地ばかりだが、沢山の人が戻ってきて子供がワイワイ遊ぶ声聞きたい』という言葉聞き、この4年の間には私たちの知らない苦労やいろんな想いがあったのだと感じました。また『4年経っても、こうして震災や私たちの事を忘れずにいてくれる事・来てくれる事が心の支えになっている』とおっしゃっていました。

現地の状況や人々の想いをたくさんの人に伝え、これからも支援を続けていく事が本当に大事だと改めて思いました。また、実際に現地に行き目当たりになると、テレビや雑誌ではわからない事に気づき感じる事ができました。参加させていただきありがとうございました。

3月14日(土)、震災から4年を迎えた宮城県山元町に、事務局1名を含む職員4名が支援に入りました。健康チェックと体操・ゲームを行い、西成の看護師・淵本真理子さん、港の介護福祉士・横畑智子さん、大正の看護師・開順子さんが、それぞれの得意な分野で役割を果たしました。午後に被災当初の経験を聞いた後、沿岸の被災地を見学にまわり、その悲惨な現状を体感。支援を続けていくことの大切さを改めて感じました。



津波の爪あととは4年経過しても残っています

大正民主診療所 開 順子

震災から4年。瓦礫は片付けられていましたが、津波のために町が丸ごと無くなっていたのが衝撃的でした。何もない広大な土地に今から4mの棟上げをして、そこに家を建ててゆくのたそう。8~9mあった津波対策のためでしょう。

家を流された、家族を亡くした地域の方に、4年経ってやっと声かけが出来るようになった…宮城医療生協・理事さんの話に、胸が痛みます。

津波が来るという事は、波と一緒に家の柱や物が物凄い威力で突っ込んでくるという事。震災直後、役所の対応がまずく、集まった物資を腐らせてしまった事。震災が起きてすぐ駆けつけてくれたのが、神戸・尼崎医療生協だった事。理事さんからいろんな話を聞き、複雑な思いで帰阪しました。

私は宮城医療生協の班会に、簡単なリハビリ指導をするため、ギターを抱えて参加。地元の元氣かつ思慮深い理事さんや組合員さんから、逆に元気をもらった次第です。



開さんのギターを使った口腔体操と合唱



健康チェックの様子(淵本さん写真右)

ヘルパーステーションみなと 横畑 智子

牛橋区民館では12~15人ぐらいの人が来られ、体操や健康チェックをさせて頂きました。皆さんお元気で自転車に乗ってきたという人がほとんどでびっくりしました。吉野さん宅での茶話会では震災のお話をうかがいました。当時の事を口に出すことが出来たのは2年前ぐらいからと聞いて、想像もつかないほどのつらい思いをされたのだとあらためて感じました。今回その場に行った事によって震災の感じ方が少し変わったように思います。自分のためにも行ってよかったです。

大和川の川違え

永年の懸案であった大和川の付け替えによる抜本的な治水対策を行えと、幕府に對して要求して立ち上がった人物が、河内郡今米村(今の東大阪市今米)の庄屋をしていた甚兵衛である。

旧大和川の川筋一帯は元々低湿地帯で水はけが悪く、大雨の降るたびに洪水の被害を受けていた。幕府は堤防を高くするだけで、ついに川底が周囲の田地より3mもたかくなってしまっていた。

甚兵衛は二十歳前に父が亡くなってからその遺志を受け継ぎ、川違えの具体的な調査を行い、これによって多くの新田が生

がもう健康がわ往来



この川は今でこそ大阪府下では柏原市・藤井寺市・堺市・大阪市と流れているが、実は元禄十六年(一七〇三)までは、現在の八尾市・東大阪市・大東市を横切り、大阪城の北で淀川に合流していた。

当時の大和川は流れがゆるやかで曲がりくねっているために、川底に砂がたまりやすく、洪水を繰り返す大変な天井川であり、暴れ川であった。

そのために今から千二百年位前、地方長官であった和氣清磨呂が大和川のの一部を上町大地を割って海へ流す大工事を行ったが成功せず、「河堀口」「堀越」という地名だけを今に残している。

昔の大和川は「暴れ川」

まれ、ひいては幕府も大増収になることなども提案し、江戸幕府や大阪町奉行所に五十年近く願ひ続けた。地元でも躍進運動をした。

当然のこととして、新川の予定地になる村や字や田地が潰されるところや、旧大和川で生活していた多くの船頭や獵師たちは猛反対をした。

川違え賛成派・反対派と親子二代にわたるたたかいに終止符を打ったのは、貞享四年(一六八七)に大阪町奉行所代官に万年長十郎が任命されたことによる。

万年代官が甚兵衛と現地へ

後世「人情代官」と呼ばれた万年長十郎は、うざたかく積まれた請願書の中から幾通もの川違え関係を発見し、さっそく甚兵衛ら呼び出してくわしく聞いた。その後代官は、甚兵衛と共に大和川筋を新川予定地も含めて再三視察した。反対派は田地が川底になる地域の総代庄屋西村市郎右衛門をせきたてて奉行所への強い交渉を求めた。

元禄十四年(一七〇一)二月、万年長十郎は甚兵衛を伴って江戸表へ旅立った。これまでも再三、老中まで甚兵衛らの請願を取次ぎ、自分からも意見書を送り川違え促進を努めてきたが、今度は老中と直談判しても決定させようという決心からだった。

二月末江戸に着いたが、勅使下向で幕府は忙しくその上三月には赤穂の殿様の殿中での刃傷事件で、川違えどころではなくなっていた。

浪速エリア ● 浪速支部

おしゃべり班会で「よく考えよう都構想」の学習会

3月26日(木)のおしゃべりカフェ班会で、5月に住民投票が行われる「都構想」についての学習会を行い、33の方が参加されました。講師の西成民主診療所の大里光伸所長は「大阪市がつぶされ、24区が5区になる。1980年代に南区がなくなるまで20年以上時間がかかった。このようなことは時間をかけるべきことだと思う。今よく考えて投票しよう」「今までとは違う層とのつながりを持って一点共闘が広がりつつある」「よく分からない、説明不足とお感じの方は、反対と意思表示をしよう」と話しました。

参加者の方から「都構想のことは、よく聞きますが、

住民投票は5月17日(日)です



人に説明するのは難しい、住民投票が通れば、我々の生活が大変なことになるってこと。何としても否決させないといけないですね」「大変です、声をかけます」と感想がだされました。

港エリア ●

「桜通りdeさくらまつり」開催!



満開の桜通り

4月4日(土)、磯路の地域活動協議会が中心となって「桜通りdeさくらまつり」が開催され、みなと生協診療所も健康チェックと救護班で参加させていただきました。前日まで雨の予報でしたが、見事に晴れて祭りは大盛況!生協ブースも血管年齢と骨密度測定に行列ができて、60名の方に受けていただきました。

チェックされた方には喜んでもらえたと思います。辛い怪我人などはなく、救護班の出番だけがなかったのも嬉しいことでした。地域の方からお声掛けいただいて参加できたお祭り、とても有意義な時間でした。地域や新しい人と様々なつながりができつつあります。より信頼される、共感される、診療所づくり、地域活動をしていきたいですね。

他の地域からも飲食ブースなど多数出店され、大盛況でした!

さくら満開! さくらまつりでつながりひろがる



職員、汗だくになりながら頑張りました!



西成エリア ●

「施設見学会」を開催しました

3月21日、施設見学会を行い、4月から新しく保育所に通う13組の親子が来てくれて、にぎやかな見学会になりました。病児保育が休みの日に開催したことで、ゆっくり見学してもらい、登録や利用方法についての話をしたり、お子さんはおもちゃで少し遊んだりすることもできました。2015年度の登録もみなさんしてくれました。

病児保育 まつぼっくり

利用時間: 8時~17時(月曜~土曜)
延長保育: 17時~18時(月曜~金曜)
※祝日・年末年始は除く

お問い合わせは TEL.06-6656-6105

地域とのつながりを感じる見学会



施設見学会のようす

参加者は見学会の案内を保育所、区役所、子育て支援センター、つどいの広場などそれぞれ違った場所で知り、来てくれていました。地域への広がりとのつながりの大切さを感じました。見学会は今後も定期的に行っていこうと思います。

病児保育 まつぼっくり 前田 梨少子

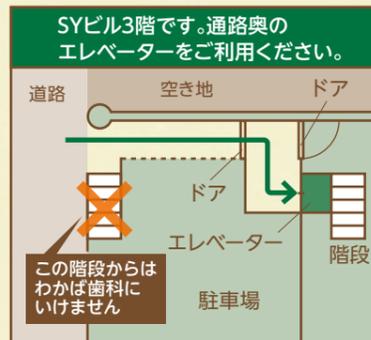
大正エリア ●

わかば歯科・仮診療所オープン

大正エリアの「医療と介護の新しい施設」建設に向けて、わかば歯科・仮診療所が4月1日から診察を始めました。

3月31日に「これからもよろしく」とわかば歯科の職員さんに、大阪きづがわ各事業所からの熱い思いを込めた色紙を渡しました。建設予定地では、「お披露目 おもちつき大会」を開き、来られた方につきたての紅白のお餅をお配りしました。

「ゆめ」にむかつて!



わかば歯科 仮診療所のご案内

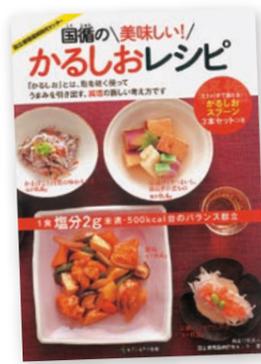
〒551-0003
大阪市大正区千島1-20-7-3F
TEL) 06-6554-8841
FAX) 06-6554-8837



シリーズ
医福食住
みらいの目
これが医療福祉生協の魅力

今日からはじめよう！ 気軽に美味しく減塩生活！！

「国循の美味しい！かるしおレシピ」という料理本はご存知でしょうか？国立循環器病研究センターが病院食（減塩）として提供していたご飯が、美味しいと評判になり、そのレシピが1冊の本になりました。全国から大注目の「かるしおレシピ」、3月には当医療福祉生協主催で減塩の学習会を行い、「かるしお」の生



みの親である国立循環器病研究センター栄養管理室室長村井一人さんにお越しいただき、講演を行いました。高血圧の患者さんや予備軍が多い中で、いかに減塩に挑戦できるか（1日6g未満）が課題ですが、講演の中で私自身が一番納得したのは「気軽に美味しく減塩すること」。「かるしおレシピ」を使ったり「ちよっ

とした気遣い」で1日の塩分摂取量を6g〜8gにすることは可能だということです。たとえば、素材とたとえば、素材

としたり「ちよっとした気遣い」で1日の塩分摂取量を6g〜8gにすることは可能だということです。たとえば、素材とたとえば、素材

減塩のためのひと工夫

1 わさびを溶かすと醤油がべったり



わさびは刺身に直接のせる

2 素材を出汁でゆがく



下味がついているので醤油が少量でも美味しい



味噌汁は具だくさんにするだけで簡単に減塩できます



減塩食品はスーパーでも数多く売られています

おたよりコーナー

■桃の節句、今年こそ飾ろうと思っていたひな人形、大きな段飾りはついつい面倒で出さずおいてあります。この絵をみたらやはり、おひな様も待っているかなと反省しました。教養（今日用事がある）教育（今日行く所がある）は、なるほどとメモりました。 **港区・二子あまママさん**

■「痛い、痛い！止めて、止めて」とサンゴが悲鳴をあげています。鎖に繋がれた大きなコンクリートの塊が無茶苦茶暴れ廻っているのです。彼女の住処は大きく傷つけられました。これが沖縄・辺野古の海底で政府の進める米軍基地工事の為に起こった悲劇です。無残、基地を押しつけ、更に美しい郷土の姿まで壊される沖縄の人達が怒り抗議されるのは当然です。サア、私達も更に「応援・反対の声」をあげましょう。 **港区・正木 ツヤさん**

■平成27年、幸先良い年になりそう、当たって良かった。連続当選するもつと良い年になる様な予感、でも少し厚かましいかな？ **港区・板東 忠則さん**

■今年はいいいことが続きます。息子の子供が1年生に、娘には3人目の子供が。又、何かと入用が。 **大正区・匿名さん**

■大阪きづがわ医療福祉生協の在宅サービスで、歯医者さんの往診をやっている事を知り、すばらしいと思いました。口腔ケアはとても大切です。 **港区・匿名さん**

■「みらい」楽しみに読ませて頂いています。班会や行事にもっと参加させて頂きたいと思っています。 **西成区・市瀬 正子さん**

■大阪都構想に対する住民投票なるものがあることなわれるが、一休議会はなんの為にあるのか疑問に思う。「二重行政うんぬん」と言うが、これこそ時間と税金の無駄使いと思うが如何なるのでしょうか。 **港区・川原 重信さん**

■「まちがいがし」二回当選、図書カードを孫にあげて喜ばれました。頭の体操になり毎回家しみに頑張ります。 **西成区・上間 スミ子さん**

■運動不足を実感しています。健康チャレンジに申込みますが、最後まで行けるのかなあ。ちよっと不安です。 **大正区・満崎 ヒロミさん**

■毎月楽しみにさせて頂いています。初めて応募します。じギナーズラックになるといいですが。 **西成区・戸田 富子さん**

■一月号で初めてまちがいがしに応募して当選！今回も応募しました。くせになりそうです。 **港区・堂元 正子さん**

■3月8日、大正区小林地域で防災訓練を行いました。大勢の方が参加され、炊き出しの私もおにぎり作りに参加致しました。 **大正区・チャーミーグリーンさん**

■この春、孫が保育所、幼稚園へ行くことになりました。ばあさんは心配でたまりません。いちばん下は一才半です。きつと大泣きするんだろうなあ。 **大正区・ごんちゃんさん**

■4月から健康チャレンジ2015春が始まります。私は3回目の挑戦ですが「奥の細道コース」の羽黒山まで中級290km、一日8000歩を目標に頑張るつもりです。平泉も立石寺も行った事があります。 **大正区・貞本 利男さん**

■卒業おめでとう！幼、小高、大学。若い人の未来がずっと幸せに平和に。その為に、微力（無力ではない）を尽くそうと思います。 **西区・井上和歌さん**

■梅も咲き、春らしい気候となりましたが、まだ寒い毎日です。週3回デイケアに通所しており寒さしらず、ほんとうに感謝しております。三月はひなまつり、利用者の男の方と女の方がおだいり様とおひな様になり、写真を撮り、笑って楽しい一日を送りました。職員の皆様ありがとうございました。 **西成区・岡本 康榮さん**

■初めて応募しました。赤旗日曜版クイズにも応募していますが、とても頭の体操になっています。今回のまちがいがし、目がわるくなり探しづらかったです。又、応募します。皆さんがんばって下さい。 **大正区・中西 延子さん**

医療費の支払いでお困りの方へ

下記にて医療費の減額、免除ができます

無料低額診療事業 実施診療所

- ・みなと生協診療所
- ・大正民主診療所
- ・ながほり通り診療所
- ・わかば歯科
- ・西成民主診療所

必要な診療・治療を受けていただくことが何よりも大切です。「お金がないから」と心配な時はまずご相談ください。治療後の生活再建も一緒に考えましょう。

まちがいは7つ

下の絵は上と7ヶ所のまちがいがあります。どこでしょう？



正解者の中から抽選で15名の方に図書カード（500円）を進呈します。

【応募方法】
解答はイラストを切り取って、ハガキに貼ってお送りください。
*なおハガキの余白に解答と合わせて今号の感想やご意見、近況などお書き添え下さい。

3月号の応募総数48名で全員が正解でした。



3月号の当選者 15名
図書カード当選者は発送をもって発表に替えさせていただきます。
抽選は毎月第一金曜日に行っています。見学されたい方は、ご一報の上、お越しください。

応募先 〒556-0024 塩草2-2-31-3F 大阪きづがわ生協「みらい」係 (郵便番号は正確に) 5月31日 必着